

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年11月11日
上場取引所 東

上場会社名 高砂香料工業株式会社
コード番号 4914 URL <http://www.takasago.com/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)樹村 聡
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)笠松 弘典 (TEL)03-5744-0523
四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	70,691	△2.0	4,551	0.5	3,947	△15.4	3,290	△18.9
28年3月期第2四半期	72,123	8.8	4,529	67.1	4,664	44.8	4,057	102.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △1,841百万円(—%) 28年3月期第2四半期 3,480百万円(143.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	165.90	—
28年3月期第2四半期	204.55	—

※平成27年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	165,801	79,141	46.9
28年3月期	173,455	81,613	46.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 77,782百万円 28年3月期 80,000百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	25.00	—
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成27年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。28年3月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、株式併合前の実際の金額を記載し、28年3月期の年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の28年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は20円00銭となり、1株当たり年間配当金は45円00銭となります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	143,000	0.9	4,400	△33.7	4,300	△28.8	2,700	△44.7	—	136.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	20,152,397株	28年3月期	20,152,397株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	316,851株	28年3月期	316,510株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	19,835,759株	28年3月期2Q	19,837,798株

※平成27年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、28年3月期2Qの期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では緩やかな景気回復が見られましたが、中国をはじめとした新興国等における経済成長の鈍化や英国のEU離脱問題等により、依然として先行きが不透明な状況となっております。

わが国の経済は、政府の経済政策等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、円高の進行による企業の景況感悪化や個人消費の低迷等、依然として楽観できない状況が続いております。

香料業界においては、中国や東南アジア他の海外市場での成長が引き続き期待できるものの、国内外ともに成熟市場での事業展開においては、競合他社との競争環境が一段と厳しくなっております。

このような中、当社グループは「信頼される商品を供給し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す」の経営基本方針の下、前連結会計年度より中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN (GP-3)』（2015-2017年度）を始動させ、堅固なグローバル連結経営により事業を推進いたしました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、70,691百万円（前年同四半期比2.0%減）、営業利益は4,551百万円（前年同四半期比0.5%増）、経常利益は3,947百万円（前年同四半期比15.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,290百万円（前年同四半期比18.9%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して7,654百万円減少し、165,801百万円となりました。主なものは、原材料及び貯蔵品の減少1,543百万円、有形固定資産の減少4,415百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して5,182百万円減少し、86,659百万円となりました。主なものは、短期借入金の減少2,154百万円、長期借入金の減少2,466百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2,472百万円減少し、79,141百万円となりました。主なものは、利益剰余金の増加2,820百万円、為替換算調整勘定の減少5,414百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項（3）①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、第1四半期連結会計期間の期首において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,037	15,843
受取手形及び売掛金	30,980	31,630
商品及び製品	20,032	19,328
仕掛品	104	109
原材料及び貯蔵品	13,598	12,055
その他	5,470	4,860
貸倒引当金	△332	△231
流動資産合計	86,892	83,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,782	28,871
その他（純額）	25,849	25,344
有形固定資産合計	58,631	54,216
無形固定資産		
無形固定資産	1,976	1,710
投資その他の資産		
投資有価証券	23,319	23,658
その他	3,111	3,040
貸倒引当金	△475	△421
投資その他の資産合計	25,956	26,276
固定資産合計	86,563	82,203
資産合計	173,455	165,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,003	12,680
短期借入金	22,586	20,431
1年内返済予定の長期借入金	5,498	5,318
1年内償還予定の社債	340	340
未払法人税等	769	621
賞与引当金	1,669	1,708
役員賞与引当金	21	12
その他	8,000	7,132
流動負債合計	50,890	48,245
固定負債		
社債	1,980	1,810
長期借入金	27,125	24,658
役員退職慰労引当金	15	10
退職給付に係る負債	6,966	7,110
その他	4,864	4,825
固定負債合計	40,952	38,414
負債合計	91,842	86,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,358	8,358
利益剰余金	51,520	54,341
自己株式	△626	△627
株主資本合計	68,500	71,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,035	11,448
繰延ヘッジ損益	△2	△17
為替換算調整勘定	180	△5,234
退職給付に係る調整累計額	286	265
その他の包括利益累計額合計	11,499	6,461
非支配株主持分	1,612	1,359
純資産合計	81,613	79,141
負債純資産合計	173,455	165,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	72,123	70,691
売上原価	48,513	47,500
売上総利益	23,609	23,190
販売費及び一般管理費	19,079	18,638
営業利益	4,529	4,551
営業外収益		
受取利息	52	47
受取配当金	202	205
持分法による投資利益	56	66
その他	230	268
営業外収益合計	541	588
営業外費用		
支払利息	265	261
為替差損	71	867
その他	69	63
営業外費用合計	406	1,192
経常利益	4,664	3,947
特別利益		
固定資産売却益	826	2
投資有価証券売却益	-	212
補助金収入	-	1,470
特別利益合計	826	1,685
特別損失		
固定資産処分損	20	25
固定資産圧縮損	-	1,457
投資有価証券評価損	13	-
持分変動損失	98	-
特別損失合計	132	1,483
税金等調整前四半期純利益	5,358	4,150
法人税、住民税及び事業税	928	567
法人税等調整額	155	143
法人税等合計	1,083	711
四半期純利益	4,274	3,439
非支配株主に帰属する四半期純利益	217	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,057	3,290

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	4,274	3,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△330	412
繰延ヘッジ損益	△0	△15
為替換算調整勘定	△438	△5,385
退職給付に係る調整額	△11	△21
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	△271
その他の包括利益合計	△794	△5,280
四半期包括利益	3,480	△1,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,233	△1,747
非支配株主に係る四半期包括利益	246	△93

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。